

次期八戸市総合計画における基本構想の骨子（案）について

【基本構想コンセプト】《第1回策定委員会で決定》
10年程度先の当市の将来都市像実現を目指すために掲げる計画の要となる部分であり、市民との共有を図るため、わかりやすく表現する。



【骨子（案）作成に関する事務局の考え】
こどもから大人まで幅広い市民との共有を図るため、図や写真を中心とした読みやすくこどもにも伝わるようなやさしい構成及び内容を意識しました。

はじめに	読み手に対する投げかけ
市民が抱く現在の八戸	現在、どんなまちか 社会人・大学生・高校生・こどもが考える今の八戸市のいいところやイメージ
	MAPと資源 市の空撮マップに、市民が考える資源を掲載
総合計画の説明	計画構造・計画期間に関する説明
市民が抱く将来の八戸	市民参画の取組紹介 アンケート、こどもモニター、ワークショップ、グループヒアリング、パブコメなどの紹介
	どんなまちにしたいか 社会人・大学生・高校生・子どもが考える将来の八戸市のイメージ
	将来都市像 (例) 社会の変化が激しい時代にあっても私たちは・・・なまちを目指します。
	将来都市像を実現するための柱 (例) 柱1：〇〇なまち ⇒ ……を目指します。
まちづくり推進のための行動指針	(例) 協働など
あとがき	読み手に対する投げかけ
策定委員会について	委員名簿・策定履歴を掲載